

まちづくりセミナー



「まちづくりセミナー」は、市民の皆さんが身近なまちづくりを考えるための基礎的な勉強会です。住民参加のまちづくりに対する意識を高め、地域のまちづくりリーダーを育成することが目的です。

これまで2回、3回と参加される方もいるほど人気があり、初めて参加された方はもちろんのこと、地元でまちづくりに取り組んでいる方々

の交流の場としてもお役に立っています。

まだ、少数ではありますが、当セミナーへの参加をきっかけに、NPOなどの活動や行政計画に参画するセミナー修了者も誕生しています。今回は、最近2年間のセミナーの内容についてご紹介します。

平成15年度

初級編、中級編の2コース（共に各4回の連続講座）を開催しました。

【初級編】 まち歩きやまちづくり活動の視察、ワークショップの体験を通して、まちづくりの大切さを楽しく学び、視察の成果をグループごとに工夫を凝らして発表していただきました。

【中級編】 初級編を一步進め、演習課題の具体的地区について、グループごとに問題の抽出とその解決策に取り組んでいただきました。開催日以外にも自主的に集まるほどの意欲的な取り組みとなり、白熱した議論も見られ、さすが中級!といった雰囲気でした。

平成16年度

①まちづくりの進め方、②安全・安心まちづくり、③交通とまちづくり、④景観とまちづくり、の4講座を用意し、基礎的知識の修得と実践を目的として、専門家による講義とワークショップ形式で開催しました。

まちづくりの計画から実現までのさまざまな手法を、事例などを交えながら楽しく学び、質疑応答も活発に行われ、熱気あふれる勉強会となりました。

平成17年度以降も引き続きセミナーを開催いたしますので、ご期待ください。詳しくは、整備企画課(TEL: 829-1449)へ。

都市局まちづくり広報誌「korekara」の発刊にあたって

さいたま市都市局長 伊藤 秀夫

私たち都市局は、さいたま市総合振興計画「さいたま希望のまちプラン」の実現に向けて、まちづくり分野における各種計画の策定や市街地開発事業の推進などに取り組んでいます。

限られた財源を有効に活用し、高度な都市機能と豊かな自然、地域文化を生かし、「だれもが住んでよかった、住み続けたいと思える都市」を実現していくためには、市民の皆様の積極的な参加のもと、「市民と行政の協働によるまちづくり」を推進する必要があります。

そこで、協働によるまちづくりの「きっかけ」づくりと市民の皆様との「情報共有」を目指すために、このたび、都市局まちづくり広報誌「korekara」（「これから」と読みます）を発刊します。タイトル「korekara」には、「皆様とともにこれからのまちづくりをいっしょに考えていく」という私たちの思いを込めました。

この広報誌を市民の皆様とともに育て、協働によるまちづくりをより一層推進してまいりますので、今後ともご支援・ご協力をよろしくご願ひ申し上げます。



KOREKARA 編集後記

- 都市局まちづくり広報誌「korekara」、いかがでしたでしょうか。皆さんのご意見・ご感想をお寄せください。
- まちに暮らす私たちは、だれもがまちとかかわりをもっています。私たちのまちを知り、まちづくりに関心をもつ人が一人でも増えるよう、この広報誌を通じて、まちづくり活動や都市局の情報を伝えていきます。
- 「korekara」の発刊にあたり、数多くの方々にご協力をいただきました。末筆ながらこの場をお借りして心よりお礼申し上げます。（四方田・篠崎・古谷）

編集：都市局参加型まちづくり推進会議
発行：さいたま市 都市局 都市計画部 都市総務課
〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6-4-4
TEL：048-829-1394 FAX：048-829-1979
E-mail：toshi-somu@city.saitama.lg.jp

voice of Saitama City

we are 都市局

浦和駅東口駅前が変わります



※この2つのCGパースは整備イメージです。

浦和駅東口駅前の約2.8ヘクタールの区域に計画している再開発ビル・駅前交通広場・公共地下駐車場・道路などの工事が平成19年度末の完成を目指して着工されます。

再開発ビルは、地下4階・地上10階建てで、地下1階から地上5階が商業施設でテナントとしてパルコが店舗、6・7階にはシネマコンプレックスや健康・スポーツ、リラクゼーション施設が、8階から10階に中央図書館、コミュニティ施設、市民活動支援複合施設などの公益施設が設置されます。このほか地下2階から地下4階には駐車場が整備されます。

また、再開発事業と併行して浦和駅の前後約1.3キロメートルの区

間で鉄道を高架化する工事が進められています。

この工事では都市計画道路「田島・大牧線」の整備をはじめ、駅部に幅員25メートルの東西連絡通路の新設のほか数ヶ所の交差道路が整備され、鉄道で分断されている東西市街地が一体化されます。

さらに、旅客ホームを新設し、池袋・新宿方面行きの中距離電車を浦和駅に停車させるための工事も行われます。

詳しくは、浦和駅東口開発課(TEL: 882-8269)
鉄道高架整備課(TEL: 827-1232)へ。

市民ボランティアが緑地の保全活動に参加



さいたま市では良好な自然環境を確保するため、「みどりの条例」を制定し、緑の保全および緑化の推進を図っています。

条例で指定している緑地のうち、市民の皆さんが自由に利用することのできる緑地（自然緑地）など18ヶ所では、市と市民ボランティアとの協働により、保全活動が行われています。

市民ボランティアのひとつ「さいたま市みどり愛護会」は、ごみ拾い、枝打ち、下草刈り、落ち葉かきなどを行っています。下草刈りとは、生き

物と共存できる明るい雑木林にしていけるために、保存すべき樹木や野草をいっしょに手作業で選別することです。

同会は、主に近隣にお住まいの方で構成され、8つの支部に分かれて活動しています。市のイベントへの参加や会員相互の交流と知識の向上を目指した行事なども行っています。

詳しくは、公園みどり課(TEL: 829-1423)へ。